

様式第二号の八(第八条の四の五関係)



(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成29年 6月26日

大分県知事 殿  
(南部保健所)

提出者

住 所 東京都千代田区丸の内一丁目8番1号  
氏 名 JFEエンジニアリング株式会社  
代表取締役社長 大下 元  
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)  
電話番号 045-505-7703 (担当部署)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	JFEエンジニアリング株式会社
事業場の所在地	神奈川県横浜市鶴見区末広町二丁目1番地 (工事現場:バイオマス発電設備建設工事に係る準備工事 (佐伯市内) 他3件)
計画期間	平成29年 4月 1日 ~ 平成30年 3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	0611 一般土木建設工事業
②事業の規模	連結売上高 426,136 百万円 (平成28年度)
③従業員数	4,098名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
②計画	排出量	t t
	(これまでに実施した取組) 別紙のとおり	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
②計画	排出量	t t
	(今後実施する予定の取組) 別紙のとおり	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙のとおり
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙のとおり

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
(これまでに実施した取組) 自ら再生利用は行っていない			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
(今後実施する予定の取組) 今後も自ら再生利用する予定はない			

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
(これまでに実施した取組) 自ら中間処理は行っていない			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
(今後実施する予定の取組) 今後も自ら中間処理する予定はない			

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
(これまでに実施した取組) 自ら埋立処分又は海洋投入処分は行っていない			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
(今後実施する予定の取組) 今後も自ら埋立処分又は海洋投入処分する予定はない			

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	全処理委託量	_____	別紙のとおり
	優良認定処理業者への 処理委託量	_____	t
	再生利用業者への 処理委託量	_____	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	_____	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	_____ t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙のとおり		

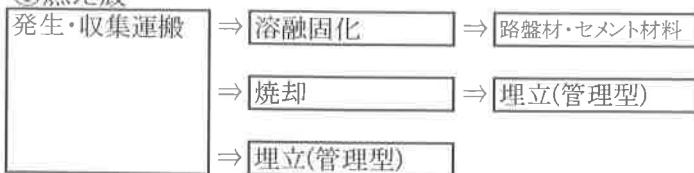
## (第5面)

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への 処理委託量	
	再生利用業者への 処理委託量	
	認定熱回収業者への 処理委託量	
別紙のとおり		
		t
		t
		t
		t
		t
(今後実施する予定の取組) 別紙のとおり		
※事務処理欄		

## 産業廃棄物処理計画書(平成29年度)別紙

## 産業廃棄物の一連の処理の工程

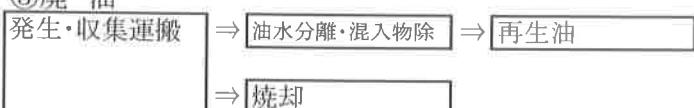
## (1)燃え殻



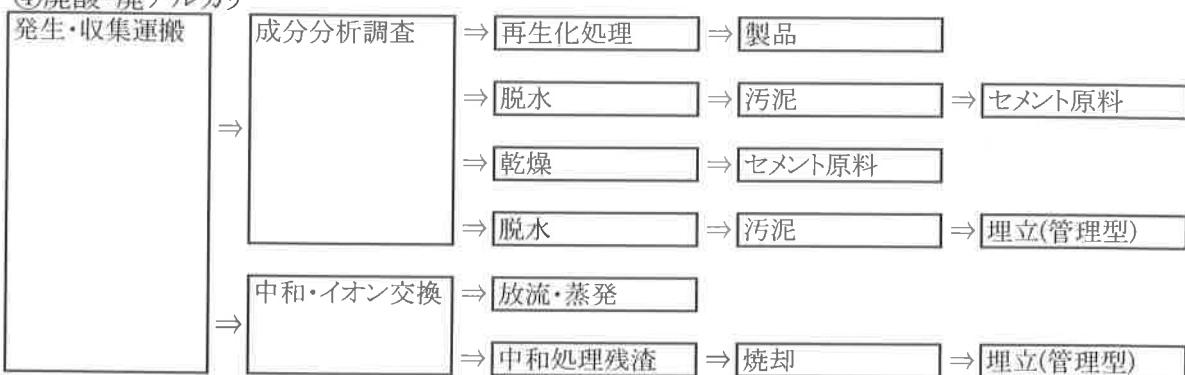
## (2)汚泥



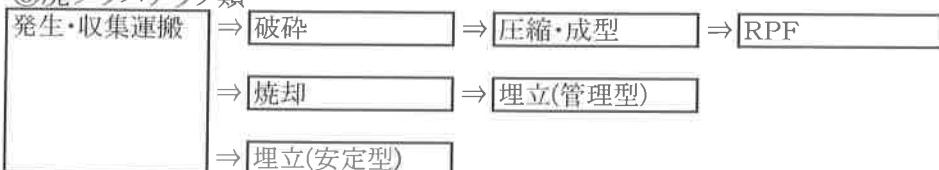
## (3)廃油



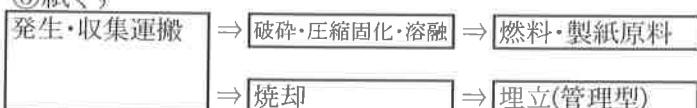
## (4)廃酸・廃アルカリ



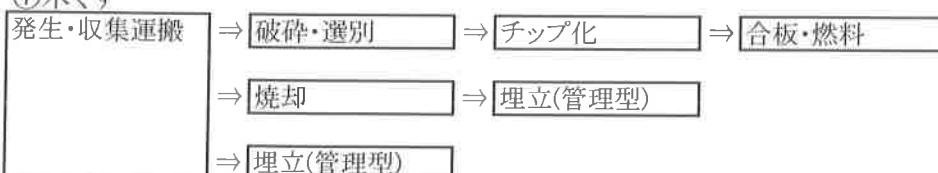
## (5)廃プラスチック類



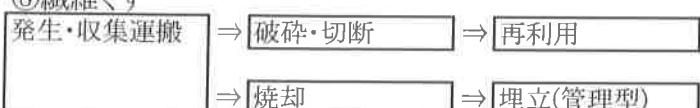
## (6)紙くず



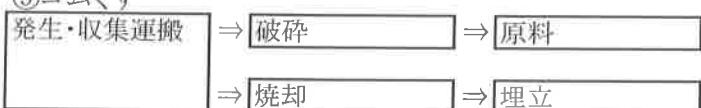
## (7)木くず



## (8)繊維くず



## (9)ゴムくず

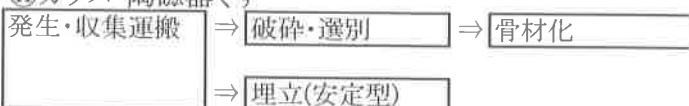


産業廃棄物の一連の処理の工程(つづき) (別紙第2面)

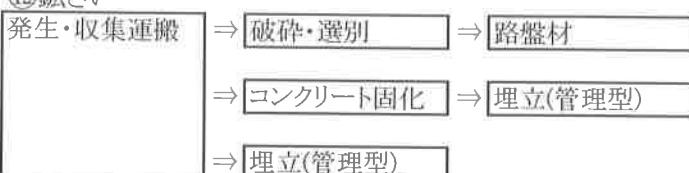
(10)金属くず



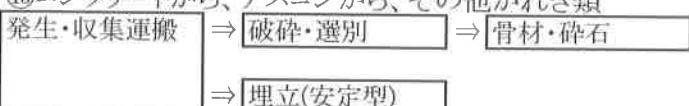
(11)ガラス・陶磁器くず



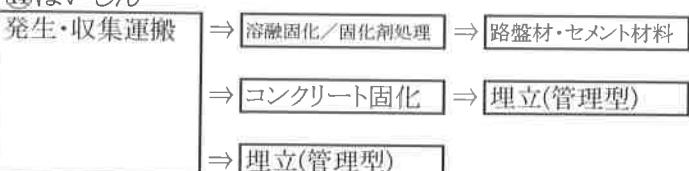
(12)鉱さい



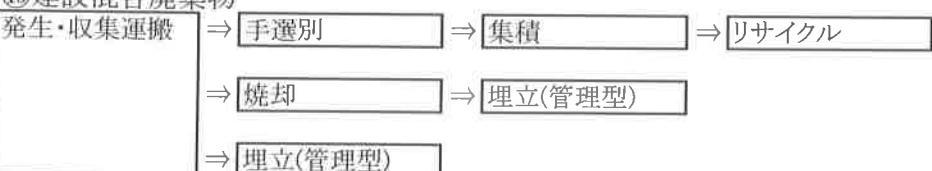
(13)コンクリートがら、アスコンがら、その他がれき類



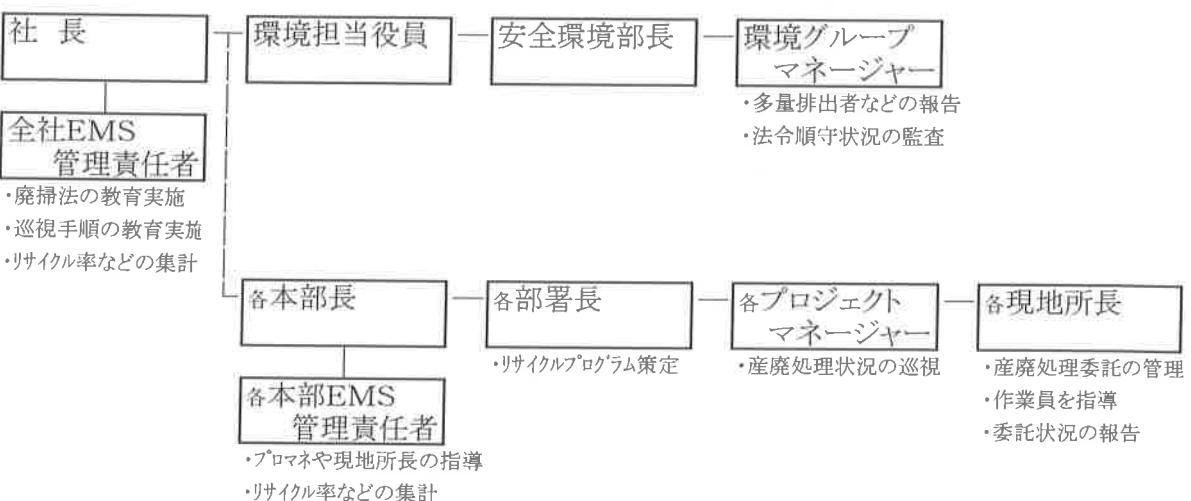
(14)ばいじん



(15)建設混合廃棄物



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

(別紙第3面)

① 現状		【前年度(平成28年度)実績】				
産業廃棄物の種類	①燃え殻	②汚泥	③廃油	④a廃酸		
排出量	5.03 t	826.80 t	1.48 t		8.13 t	
産業廃棄物の種類	④b廃アルカリ	⑤廃プラスチック類	⑥紙くず	⑦木くず		
排出量	98.86 t	101.21 t	- t		295.42 t	
産業廃棄物の種類	⑧繊維くず	⑨ゴムくず	⑩金属くず	⑪ガラス陶磁器くず		
排出量	- t	- t	- t		16.16 t	
産業廃棄物の種類	⑫鉱さい	⑬がれき類	⑭ばいじん	⑮建設混合廃棄物		
排出量	- t	381.31 t	- t		52.95 t	
(これまでに実施した取組)						
1) 設計段階におけるプレハブ化、レイアウトのコンパクト化、構造の簡素化、造成面積の最小化 実寸発注などにより、工事現場での産業廃棄物の発生を抑制する。 2) 鋼製足場の利用などにより、仮設材を再利用する。 3) 搬入資機材などの無梱包、実寸梱包、梱包材持帰りなどにより、梱包材の排出を抑制する。 4) 有価物の選別を適切に行い、産業廃棄物としての委託量を削減する。						
② 計画		【目標】				
産業廃棄物の種類	①燃え殻	②汚泥	③廃油	④a廃酸		
排出量	- t	- t	- t		- t	
産業廃棄物の種類	④b廃アルカリ	⑤廃プラスチック類	⑥紙くず	⑦木くず		
排出量	- t	- t	- t		- t	
産業廃棄物の種類	⑧繊維くず	⑨ゴムくず	⑩金属くず	⑪ガラス陶磁器くず		
排出量	- t	- t	- t		- t	
産業廃棄物の種類	⑫鉱さい	⑬がれき類	⑭ばいじん	⑮建設混合廃棄物		
排出量	- t	- t	- t		- t	
(今後実施する予定の取組)						
1) これまでの取組を継続・改善する。						

## 産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状		(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別している産業廃棄物の種類</li> </ul>		1) 廃プラスチック類、紙くず、木くず、金属くず、がれき類、建設混合廃棄物など
<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業廃棄物の分別に関する取組</li> </ul>		1) 産業廃棄物の分別を確実にするために、工事規模や設置スペースに応じて複数の分別容器を設置している。 2) 分別容器には産業廃棄物の種類を明示し、分別の徹底を図っている。 3) 入業時教育において、分別手順について指導している。 4) 環境パトロールにおいて、産業廃棄物の分別状況を確認している。
② 計画		(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
1) これまでの取組を継続・改善する。		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

(別紙第4面)

① 現状		【前年度( 平成28年度 )実績】				
産業廃棄物の種類	①燃え殻	②汚泥	③廃油	④a廃酸		
全処理委託量	5.03 t	826.80 t	1.48 t	8.13 t		
優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
再生利用業者への処理委託量	- t	826.80 t	1.48 t	- t		
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
産業廃棄物の種類	④b廃アルカリ	⑤廃プラスチック類	⑥紙くず	⑦木くず		
全処理委託量	98.86 t	101.21 t	- t	295.42 t		
優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
再生利用業者への処理委託量	- t	23.86 t	- t	23.72 t		
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
産業廃棄物の種類	⑧繊維くず	⑨ゴムくず	⑩金属くず	⑪ガラス陶磁器くず		
全処理委託量	- t	- t	- t	16.16 t		
優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
再生利用業者への処理委託量	- t	- t	- t	16.16 t		
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
産業廃棄物の種類	⑫鉱さい	⑬がれき類	⑭ばいじん	⑮混合廃棄物		
全処理委託量	- t	381.31 t	- t	52.95 t		
優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
再生利用業者への処理委託量	- t	381.31 t	- t	44.95 t		
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
(これまでに実施した取組)						
1) リサイクル実績がある廃棄物処理業者を起用する。						
2) 現地所長に対するアンケート調査により、廃棄物処理業者の評価を実施し、その情報を社内で公開している。						
② 計画		【目標】				
産業廃棄物の種類	①燃え殻	②汚泥	③廃油	④a廃酸		
全処理委託量	- t	- t	- t	- t		
優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
再生利用業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
産業廃棄物の種類	④b廃アルカリ	⑤廃プラスチック類	⑥紙くず	⑦木くず		
全処理委託量	- t	- t	- t	- t		
優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
再生利用業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
産業廃棄物の種類	⑧繊維くず	⑨ゴムくず	⑩金属くず	⑪ガラス陶磁器くず		
全処理委託量	- t	- t	- t	- t		
優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
再生利用業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
産業廃棄物の種類	⑫鉱さい	⑬がれき類	⑭ばいじん	⑮混合廃棄物		
全処理委託量	- t	- t	- t	- t		
優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
再生利用業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t		
(今後実施する予定の取組)						
1) これまでの取組を継続・改善する。						